動かせる指が7本でも、ニューヨークで勝負し続けるピアニストの激動の半生

西川（にしかわ）　悟平（ごへい）

＊ピアニスト

■プロフィール

大阪府堺市生まれ。15 歳からピアノを始め、３年後にニューフィルハーモニー管弦楽団とピアノコンチェルトを共演。現在は、ニューヨークを拠点に活動し、カーネギーホールなどで徴収を熱狂させているピアニストとして活動。
輝かしいキャリアの途中で、突如ジストニアという難病に冒されながらも、懸命なリハビリの末、７本指で再起を果たした奇跡の音楽家。ようやく動かせるようになった７本指の演奏は、魂を揺さぶる唯一無二の演奏を奏でるようになっていた。公演で世界を飛び回る傍ら、Panasonic の CM や映画「栞」の主題歌に起用されるなど、今、世界中から注目を集める。
NHK 総合「おはよう日本」で紹介された後、好評につき NHK ワールドにて、世界中でも放送される。
同年、全国ネット報道番組「newsZe-ro」にて、ゲスト出演する。
神奈川県 SDG s スマイル大使に任命される。

■主な著書

『7 本指のピアニスト』（朝日新聞出版）

講演テーマ

『奇跡の７本指のピアニスト～指先から伝わる感動の音色～』

2004 年に日本から難病と指定された「ジストニア」を発症。両腕が動かなくなったが、不屈の精神で７本の指を動かせるまでに回復し、ピアニストとして再起するまでの軌跡を語ります。
ピアノとの出会いからピアニストになるまで、そしてピアニストになってからの様々な出会いや出来事を軽快なトークで紹介。また、ショパンやベートーベンの名曲をピアノで披露し、夢へ向かう力とあきらめないことの大切さをお伝えします。